

# 平成28年度 学校関係者評価書

学校名	和歌山市立野崎西小学校
作成日	平成29年3月10日

## 1 教育目標

自ら学ぶ意欲と強い信念を持ち、社会の変化に主体的に対応して  
たくましく生きる心豊かな児童の育成に努める。

## 2 学校の自己評価についてのご意見

	開かれた学校	ゆたかな心	確かな学力
重点目標に対する意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校が地域住民と、作品展を通して交流を図る活動は続けてほしい。</li> <li>・6年生を送る集会に見守りたいの方々を招待するなど、地域における教育・文化活動の情報センターという役割を果たすよう取り組んでいるのはたいへん意義があると思う。</li> <li>・図書室を運営するボランティアを活用する等、地域の人材を積極的に活用したらよいと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学年に応じて、教科に関する環境問題や野菜づくり等に取り組み、豊かな心の育成に努めている。</li> <li>・出前授業として、ゲストティチャーを招くなど体験的な活動を多く取り入れていることはゆたかな心を育てるにはたいへん重要なことであると思う。</li> <li>・若い先生方の多い中、全職員で全児童を育てることはたいへん大切である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学力向上のために教職員が一丸となり、学力テストの分析をし、それをもとに取組んでいることは素晴らしい。本年度は県学習到達度調査において4・5年生ともに県平均を上回ったことは評価できる。</li> <li>・今後とも放課後や夏休みの補習・家庭学習の進めを積極的に行い、和歌山県の課題を認識してさらなる取組が望まれる。</li> </ul>
取組の状況に対する意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「開かれた学校」づくりに向けて、さらに広報活動を活発にし、学校と地域の連携を強めていきたい。</li> <li>・6年生が感謝の気持ちを込めて、見守り隊の方々にプレゼントをした。全校児童の前で手渡しすることは大変よいことである。</li> <li>・今年度はいじめへの取組を特別号にしたことも意義がある。</li> <li>・和歌山大学より3人の学生ボランティアを要請し、子どもたちの学力向上や体力向上、特別支援活動に活用できていることはよい取り組みである。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全ての教育活動を通して、一人一人を大切にしたい。声掛けを行い、豊かな心を育成するように努めている。</li> <li>・子どもたちにとっては、さまざまな体験をすることが大切である。出前授業をたくさん行い、豊かな心を育てられるような取り組みがなされている。</li> <li>・いじめに関する取組で「いじめは必ずあるもの」と考えて取組んでいることはたいへん良いことである。</li> <li>・朝の挨拶が元気がよくできないこともあり、児童会が中心となって校門でのあいさつ運動に取り組んでいるので、これからも続けてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本年度は、教科等別研修会で体育の研究授業を3・6年生で提供し、各領域別に指導案作りを通して研修が深められたと聞いている。</li> <li>・体育科の研究校らしく、子どもたちは休憩時間にも活発に活動し、若い先生方も子どもたちと遊んでいる姿はたいへん素晴らしいと感じた。外に出て遊ぶ子どもたちが多くいることにも感心させられた。</li> <li>・昼学や補充学習で評価問題を徹底して行ったことにより、県の学力テストが4・5年生で平均を上回ったことは評価できる。</li> <li>・成果を保護者に伝えるとともに、より一層家庭学習が定着するよう協力を求めていくべきである。</li> </ul>
検証結果に対する意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育所との交流は、2年生になろうとしている1年生にとって、たいへん意義がある。今後は、校区内にある他の保育園や幼稚園にも声をかけて同時に交流が行えれば素晴らしいと思う。</li> <li>・恒例になっている、公園の清掃を地域の自治会と共におこなう活動はたいへんよいことである。</li> <li>・津波を想定した和歌山大学への避難訓練は、地域や保護者、関係機関の協力を得て、大変意義がある。年々地域の方の参加も増え、訓練の回数を増すごとに、より充実してきている。毎年実施し、日々の防災意識を高めてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・芝生での運動会は、緑が鮮やかでとてもよかった。芝生の管理はたいへんだが、友友会が管理委員会を作って芝生の育成を行っているところもある。奉仕作業を利用して、地域の方の応援も求めてみてはどうか。</li> <li>・いじめや問題行動に対して、常に高いアンテナを張っていて、担任だけでなく学校全体で取り組んでいることは評価できる。また、取組も「学校だより特別号」で発信しているのはよい。早期対応早期解決に心がけみんなが笑顔でいられる学校を心がけてほしい。</li> <li>・施設面は古いのが、校内は清掃が行き届き、落ち着いて学習に取り組める環境である。</li> <li>・今の児童はたくましさに欠けるので教育目標はたいへんよいと思う。その取組を進めてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業を参観させて頂くと先生方が、黒板に「めあて・考え・まとめ」など、どの教室も指導方法が統一されていてわかりやすい。</li> <li>・一人一人を大切にしながら、個々の力を十分発揮させていく工夫や努力がなされていた。若い教員が前向きに授業に取り組んでいるが、さらに指導法等多くのことを学び、教師としての力量を高めてほしい。</li> <li>・ほとんどの子どもたちは授業に対して、意欲的に取り組んでいたが、声が小さかったり姿勢が悪かったりする子どももいたので、きちんと指導をする必要があると思う。</li> </ul>
改善方法に向けての意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校便りやHPの更新を積極的に行い、様々な学校行事に地域の方々もどんどん参加いただけるよう情報提供や連携を深めてほしい。</li> <li>・登下校において、子どもたちの安全を守るためにも地域との連携はさらに深めてほしい。</li> <li>・学校の老朽化が気になるので、地域として応援できることはしていきたい。洋式トイレの増設や体育館・給食室・遊具等の補修を徹底してほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・豊かな心の育成に向け、体験学習を通して子どもたちが豊かな生活体験が得られるよう、家庭や地域の教育力にも積極的に働きかけていく必要がある。</li> <li>・一人一人が大切にされ、自己肯定感が持てる子どもの育成に向けて、教職員・保護者・地域が連携を図り、一丸となってより良い学校づくりを進めていきたい。</li> <li>・現在は、先生と児童の距離が近く信頼関係が築かれていると思う。教育活動全てにおいて、信頼関係は大きく影響するので、大切にしてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学力テストの分析をもとに、本校の課題を解決する方を具体的に、基礎学力定着に向けて地道に取り組んでほしい。</li> <li>・指導主事やアドバイザーの助言を参考に、教職員一人一人の資質向上に取り組んでもらいたい。</li> <li>・県学力テストの結果をふまえて、全国学力学習状況調査においても、平均をめざし、計画的に学力向上を図ってほしい。</li> </ul>

## 3 その他のご意見

<ul style="list-style-type: none"> <li>・放課後運動場を開放することで、子どもたちがよく遊びに来るようになったという話を聞いてほっとしている。最近家の中やゲーム機で遊ぶ子どもたちが増え、公園や地域でも外で遊ぶ子どもたちの姿を見かけなくなった。芝生の育成にも力を入れて、生き生きと活動できる環境をより整えてもらいたい。</li> <li>・学習参観授業では、保護者の中にスマートフォンを手に撮影している方や廊下で話をしている方がいるのが気になった。1人でも多くの保護者が教室に入って参観ができるよう、保護者の意識改革も必要である。</li> <li>・若い先生が多く、子どもたちとの距離が近いことはよいことである。指導主事や先輩方の助言をもとに、教職員一人一人の資質向上に向け研修を続けてほしい。</li> <li>・地域や保護者、関係機関と連携した津波を想定した和歌山大学への避難訓練は将来予想される南海トラフの大地震への対応としてたいへん重要なものとなるのでぜひ今後も続けてほしい。地域としてもできる限りの協力はしたい。</li> <li>・いじめはどの学校にでもあるとの意識を持ち、早期発見・早期解決に向けた取組を進めてほしい。子どもたちの規範意識がくずれ、問題行動が起こる前に、一人一人を見つめ理解し、個に応じたきめ細かい指導を続けてもらいたい。</li> </ul>
--